

第28回京都府消防大会が開催されました！！

平成26年2月9日(日)に、国立京都国際会館にて、府内の消防団員・消防職員が一斉に会し、第28回京都府消防大会が開催されました。

ニュースレター第13号では、この消防大会を特集します！

当日は府内各地から、消防団員・消防職員など千数百名が、国立京都国際会館に集結し、第28回京都府消防大会が行われました。

大会第一部では、消防に関して功労のあった団員や職員、消防機関や自主防災会組織などが表彰され、厳かな雰囲気の中で表彰旗の授与などが行われました。

特に、今回は、消防団120年・自治体消防制度65周年を迎えたことから、記念表彰として、最近の操法大会の成績や団員確保の状況など優れた結果を出している消防団に対して、「知事のぼり旗」が授与されました。

受章者の方々は、規律正しい堂々とした動作で知事から表彰を受け、地域における消防防災のリーダーとして、これからの消防活動の決意を新たにされていました。



知事式辞



会場の様子



知事のぼり旗授与



受章者代表謝辞

第二部は少しリラックスして、アトラクションが行われました。始めにふくちやまファイヤーエンジェルズカラーガード隊が「双頭の鷲の旗の下に」という曲目で演技を行い、会場を沸かしました。

次に、団員のスピーチ。団長から団員まで5名の方が消防団への熱い思い、ふるさとへの深い愛情、これからの決意等を語り、その言葉ひとつひとつは、深く胸にしみいるものがあり、講評にあたった副知事から賞賛の言葉がありました。

最後に、京北大杉太鼓保存会が力強い和太鼓演奏を行いました。

また、式典ホール前では、府内各消防団の様々な活動を紹介するパネル展示が設けられ、大勢の方が足をとめ興味深く見入っていました。

大会は、大会決議、万歳三唱を経て、閉会宣言により幕を閉じました。



ふくちやまファイヤーエンジェルズカラーガード隊 演技



消防団員スピーチ



パネル展示



京北大杉太鼓保存会 演奏